

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2
事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1階D室 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278
会長 川村紳一 副会長 西田健一 幹事 石原妙生 クラブ会報委員長 大藪太

2020~2021 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ

「一人ひとりが輝く」

～会員同士の絆を大切に～



ロータリーは機会の扉を開く

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第 2034 回例会 2021 年 3 月 25 日 (木)

「C. A 会長エレクト研修セミナー報告」 / 担当 次期会長・次期幹事

前例会の記録 第 2033 回 2021 年 3 月 11 日 (木)

会員卓話 藤村 伸隆会員

テーマ 「関市東商工会と

地域委員会の活動について」

担 当 出席委員会

*国歌「君が代」斉唱

*ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

*4つのテスト唱和

*会長あいさつ 川村 紳一 会長

皆さん今晚は、昨年 12 月の年次総会を開催してから約 3 ヶ月間、コロナ感染状況及び緊急事態宣言が発出されて、原稿例会が続きましたが、2 月末で 1 府 5 県の緊急事態宣言が解除されました。当クラブも 3 月から例会を始める事としました。3 ヶ月振りに、会員の皆さん、そしてリー・ホイヤンさんの元気な姿を拝見して安心しました。

さて、最初の卓話を藤村伸隆会員にお願いしましたところ快く引受けて頂きました。テーマ「関市東商工会と地域委員会の活動について」です。地域委



員会の活動に興味深い話が聞けると思います。藤村会員後ほど卓話よろしくお願ひします。

さて、戦後最大の自然災害となった東日本大震災は 3 月 11 日、今日 10 年目の節目を迎えました。津波に襲われた岩手、宮城両県の沿岸部には災害に強い新たなまちが生まれました。福島県では東京電力福島第 1 原発事故により帰還できない土地がまだ残っており、今も人が戻れない、戻らない被災地は、10 年の歳月を経てもなお復興が途上である現実をテレビを見ながら毎年思います。私も 10 年前の 11 月に、岐阜県建築士事務所協会の賛助会員として、岩手、宮城両県を視察に同行しました。事務所協会の石原幹事と御一緒させて頂き、二泊三日の行程で仙台空港から仙台市、塩釜、女川、南三陸町、気仙沼、陸前高田とバスで移動しながら多くの悲惨な状況を見て回りました。海沿いの家は流され基礎のみが残っている状況、防災対策庁舎は鉄骨が剥き出し、4 階建てが津波に飲み込まれた惨状、3 階アパート屋上に車や船が乗っている現状、海から離れた陸地に 1000 トンクラスの貨物船が横たわっている惨劇を見た時、多くの犠牲者に黙とうを捧げました。そして、

岩手、宮城両県の復興が早く終了して、今も避難している人が戻れますようお願いばかりです。私たちも、いつ起こるか判らない災害に備えて家族でよく話し合ひましょう。

さて、話が変わりますが、今後の例会場ですが、聞くところによると、関観光ホテルに再開の兆しがあるとの事です。5月ゴールデンウィーク明けあたりに再開するとの情報があります。今まで慣れ親しんだ会場が確保出来れば、大勢の会員が参加できる懇親会等、今まで事務局や幹事が会場で頭を悩ますことが無くなり、大変嬉しい情報です。又、6月のクラブ創立記念例会は、今まで中止になっていたクリスマス・結婚記念例会、新春例会等々合わせた例会にしたいと思い、理事・役員会で提案させ頂き、会場を岐阜グランドホテル等検討中ですので楽しみにしててください。いずれにしましても、コロナウイルス感染が早く収束することを願ひまして挨拶とさせていただきます。

*会員卓話 藤村伸隆会員

「関市東商工会と 地域委員会の活動について」

皆さん、こんばんは。本日はコロナ禍の中で、久しぶりの会場での卓話ということで人前に出てお話ししますので緊張しております。

今年度一年は、とにかくコロナ、コロナで、あ〜俺も年なんだと自覚しました。まずは、65歳以上に通知がくる肺炎予防のワクチンを接種してきました。こんな時なので、インフルエンザのワクチンも嫁が申込書を書いてくれたので行きました。そして65歳以上の方は安くなるのでこちらの用紙に記入くださいとのこと、またまた年齢を自覚させられ、コロナのワクチンも65歳以上は高齢者で優先的にとのこと。高齢者なんだと納得、先日、仕事の見積もりを頼まれ、あるお宅へおじゃましてお話ししておりましたら、老人クラブへのお誘いを受けました。65歳から入会できるそうです。え！の一言です。あまり老け込まないで若々しく頑張っていきたいと思ひます。

さて、今日のお話ですが、関市東商工会と地域委



員会の活動ということでお話しさせていただきます。関市東商工会は関市合併時に上之保村、武儀町の商工会が一緒になり誕生しました。関市西商工会は板取村、洞戸村、武芸川町が一緒になりできました。関市東商工会は職員6名で運営しております。

資料を用意しましたので目通し下さい。商工会は地域に密着した総合経済団体です。

事業者の経営改善：小規模事業者の経営や技術の改善発達のために経済産業大臣や都道府県の定める資格を持つ経営指導員などが、金融、税務、経営、労務などの相談や指導に従事します。

地域の発展：地域の「総合経済団体」として、また中小企業の「支援機関」として、経済活動を通じた元気な地域づくりと商工業振興のため、意見活動、まちづくり、社会一般の福祉の増進などさまざまな事業に取り組んでいます。

関市東商工会は会員数270事業所程です。ほとんどが小規模事業者です。私は筆頭理事3年、副会長3年、そして4年目の会長を今務めさせて頂いておりますが、一番印象深いのは、やはり2年目に起きた津保川の氾濫でした。約半数の事業者の方が被災されました。そんな皆さんの被災状況を関市商工課とも連携しながら早く把握しなければなりませんでしたが、日頃事業所の皆さんと親密に接している商工会職員の皆さんは素早く動いてくれました。その後は被災事業所の復興に向けて、関市中小企業災害復旧緊急支援事業、災害型の小規模事業者持続化補助金の申請支援等事業者伴走型支援を行って来ました。また、昨年からのコロナ禍の中、商工会にたくさんの相談が寄せられています。各種の給付金や助成金等申請方法他、ご高齢の方も多いので事業所の皆さんに寄り添っての活動を続けております。

地域社会の発展、地域振興事業として関市東商工会地域では隔年で津保川産業祭（上之保）、津保川花火大会（武儀）が行われます。行政の皆さん、各種地域団体との協力の基行われるのですが、商工会長が実行委員長を務めております。

令和元年の産業祭は7月8日に津保川の災害がありました。産業祭は11月初旬でした。会場が災害のひどかった川合の近くという事もあり開催するかど

うか意見が分かれました。川合の地元の皆さんの意見が復興に向けて頑張る産業祭やろうよとの意見、こんな状況で産業祭やれるのかという意見ももちろんありましたが、実行委員会は元気出して復興に向けた産業祭にしようと思われました。協賛金は集まるのか、皆さんの協力は頂けるのか心配していましたが、今までで最高の協賛金が集まり、皆さんの協力もあり大変盛り上がった産業祭になりました。

今、県連の商工会でも大変職員の人数も少なくなり、イベント事業はあまり参加に積極的でなくなってきました。他の各種団体もどちらかというと消極的です。大変な過疎の中、なんとか地域の各種団体皆で盛り上げていくのが大切だと思います。関市東商工会 会長は今年の5月の総会におきまして大変優秀な大藪太さんにバトンタッチいたします。益々の発展を願っております。

さて地域委員会ですが、「上之保ふれあいのまちづくり推進委員会」という長い名前になっております。たしか関市の中では一番最初に地域委員会としてスタートしたと思います。資料を添付しましたが、たくさんの方が、それぞれの立場で委員会に参加頂いております。私は6年間副委員長、今年度より委員長を務めております。また、副委員長に土屋敏幸さんが就任してくれましたので心強く思っております。設立当初は大変活発に活動しておりました。5部会に分かれて取り組みを行っております。今はやはり大変な過疎化の中で取り組みが変わってきております。このコロナ禍の中というのがありますが、何もできない状態です。全地域の皆さんからアンケートに回答頂き、この時期をとらえて今、基本方針の見直しに取り組んでいます。地域がどんどん高齢化していく中でこうした地域委員会も大きく変わっていかなくてはならないと思っております。各種団体の後押しも含めて頑張っていきたいと思っております。つたないお話で申し訳ありませんでした。ありがとうございました。

*米山記念奨学金贈呈

*出席委員会

会員数 31 名、本日の出席 19 名です。

*ニコボックス委員会

・会長・幹事

本日は約3カ月ぶりの例会です。皆さんお元気でしたか？今日の卓話、藤村伸隆会員よりお願いいたします。

・藤村伸隆君

本日はよろしくお願い致します。

・前田仁夫君

コロナ禍の中の久しぶりの例会です。皆様にお目にかかるのを懐かしく思います。

・伊佐地金嗣君

やっとかめです。

・高井良祐君

お久しぶりですね！

19名のご投函ありがとうございました。

*幹事報告

・例会終了後に理事・役員会を行います。

<次例会の案内>

第2035回 2021年4月1日(木)

卓話 喜久生 健太様

テーマ 「ホッケー選手のケガと

オリンピック医療について」

担当 会計監査